

2022年2月9日

各位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
 代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO） 日色 保
 （コード番号：2702 JASDAQ）
 問い合わせ先 執行役員 IR統括責任者 中澤 啓二
 TEL 03-6911-6000

2021年12月期通期連結決算状況及び2022年12月期連結業績予想について

日本マクドナルドホールディングス株式会社の2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の通期連結業績について以下の通りご報告致します。

ハイライト

- 全店売上高は6,520億円となり、創業50周年の節目の年に最高売上を更新
- 営業利益は+10.3%、経常利益は+7.0%の増益を達成
- 2022年度からは、新中期計画に基づき将来に向けて投資を強化し着実な成長を目指す

1. 2021年12月期通期連結決算状況

(単位：百万円)

	2021年通期			
	実績	前年実績	前年比	前年比(%)
全店売上高*	652,047	589,228	+62,819	+10.7%
連結売上高	317,695	288,332	+29,363	+10.2%
連結営業利益	34,518	31,290	+3,228	+10.3%
連結経常利益	33,618	31,425	+2,193	+7.0%
親会社株主に帰属する連結当期純利益	23,945	20,186	+3,758	+18.6%

*全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

	2021年通期 前年比(%)
既存店売上高	+9.7%
既存店客数	+4.5%
既存店客単価	+5.0%

当社は新型コロナウイルスの流行によりお客様の行動やニーズが大きく変わる中、感染拡大防止に取り組みつつ、お客様に温かいお食事をご提供するという社会的役割を果たし、おいしさと笑顔を地域の皆さまにお届けする努力をしております。

2021年度は全店売上高が前年同期比628億円、10.7%増加の6,520億円となり、1971年の創業から50周年の節目の年に過去最高を更新いたしました。営業利益は前年同期比32億円、10.3%増加の345億円、経常利益は前年同期比21億円、7.0%増加の336億円、親会社株主に帰属する当期純利益は繰り延べ税金資産の会計処理の影響もあり、前年同期比37億円、18.6%増加の239億円となりました。

2. 2022年12月期 連結業績予想

日本マクドナルドは2021年に創業50周年を迎えました。次の50年の始まりとなる2022年は、新たに策定した中期経営計画に基づき、これまでに築いてきたビジネスの基盤を更に強化しつつ、将来の成長に向けた投資を行います。引き続き安全・安心の分野を徹底しながら、お客様の利便性と店舗体験の向上を目指し、マクドナルドらしいFUNを感じていただける様々な活動を行います。そして、今後も地域社会に貢献し、皆様に愛されるブランドとなるよう努めてまいります。全店売上高は2021年を上回る6,780億円、連結売上高は3,330億円、連結営業利益は350億円、連結経常利益は340億円を目指してまいります。

(単位：百万円)

	2022年通期	
	業績予想	対前年比
全店売上高	678,000	+4.0%
連結売上高	333,000	+4.8%
連結営業利益	35,000	+1.4%
連結経常利益	34,000	+1.1%
親会社株主に帰属する連結当期純利益	21,500	△10.2%

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により上記の予想数値と異なる可能性があります。

3. 中期経営計画

2021年までビジネスは着実に成長し、全店売上高、売上高、営業利益、経常利益を6年連続で増加することができました。

2022年からは、より多様化し高まっていくお客様のご期待にお応えし着実な成長を実現するために、マクドナルドビジネスの基盤と将来に向けた分野への投資を強化いたします。

以下に2022年度から2024年度を対象とする「ブランド」「メニュー・バリュー」「店舗・デジタル・ピープル」を成長に向けた柱に据えた、中期経営計画を公表いたします。

① 成長に向けた3本の柱

- ブランド：マクドナルドのパーパスに基づき社会的責任を果たす
- メニュー・バリュー：より幅広いお客様・食事シーンに向けたメニュー提案
- 店舗・デジタル・ピープルへの投資を加速：お客様の期待の一步先を行く体験の創造
 - ✓ 年間およそ100店舗をオープン、3,000店舗以上の展開を確立
 - ✓ 「デジタルとピープルの融合」により、未来型店舗体験をさらに進化

② 財務目標

全店売上高	+1,000億円 年平均成長率5%前後
営業利益	年平均成長率3~5% 営業利益率10%以上
ROE	10%以上

以上

※この資料は兜倶楽部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。